

画面数や映像の表示位置を切り替える

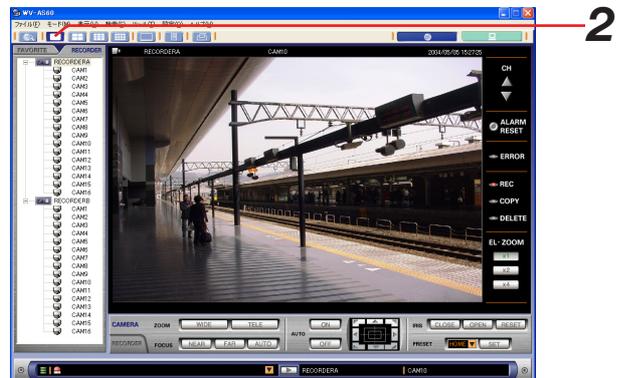
画像配置エリアを1画、4画、9画、16画に切り替えて、カメラのライブ映像やレコーダーの録画映像を表示します。また、表示されている画像配置エリアを入れ替えて映像を表示します。

1画で表示する

複数画面で表示されている映像を1画表示に切り替えて表示します。

操作手順

1. 1画で表示したい映像をクリックします
選択された映像がオレンジの枠で囲まれます。
2. メニュー [表示 (V)] - [画面数 (N)] - [1 (1)] またはツールバーの1画ボタンをクリックします
画面が1画表示に切り替わります。

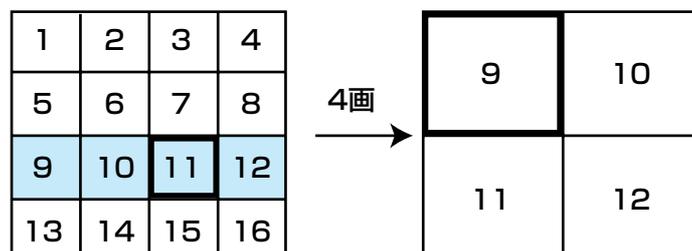


4画で表示する

現在表示している画面数と選択している画像配置エリアによって、4画表示される映像が以下のようになります。操作手順は、1画表示するときと同じように、いずれかの映像を選択し、メニュー [表示 (V)] - [画面数 (N)] - [4 (2)] またはツールバーの4画ボタンをクリックします。

現在の画面数	選択している画像配置エリア番号	4画表示される画像配置エリア番号
1	1~4 のどれか	1、2、3、4
1	5~8 のどれか	5、6、7、8
1	9~12 のどれか	9、10、11、12
1	13~16 のどれか	13、14、15、16
9	1~4 のどれか	1、2、3、4
9	5~8 のどれか	5、6、7、8
9	9~12 のどれか	9、10、11、12
9	13~16 のどれか	13、14、15、16
16	1~4 のどれか	1、2、3、4
16	5~8 のどれか	5、6、7、8
16	9~12 のどれか	9、10、11、12
16	13~16 のどれか	13、14、15、16

例 16画表示から4画に変更する場合



お知らせ

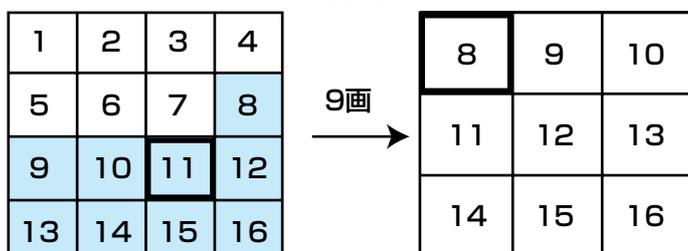
該当する画像配置エリアにカメラチャンネルが割り当てられていない場合、黒画表示になります。画面数を変更すると、左上のエリアが選択状態となります。

9画で表示する

現在表示している画面数と選択している画像配置エリアによって、9画表示される映像が以下のようになります。操作手順は、1画表示するときと同じように、いずれかの映像を選択し、メニュー [表示 (V)] - [画面数 (N)] - [9 (3)] またはツールバーの9画ボタンをクリックします。

現在の画面数	選択している画像配置エリア番号	9画表示される画像配置エリア番号
1	1~8 のどれか	1、2、3、4、5、6、7、8、9
1	9~16 のどれか	8、9、10、11、12、13、14、15、16
4	1~8 のどれか	1、2、3、4、5、6、7、8、9
4	9~16 のどれか	8、9、10、11、12、13、14、15、16
16	1~8 のどれか	1、2、3、4、5、6、7、8、9
16	9~16 のどれか	8、9、10、11、12、13、14、15、16

例 16画表示から9画に変更する場合



お知らせ

該当する画像配置エリアにカメラチャンネルが割り当てられていない場合、黒画表示になります。画面数を変更すると、左上のエリアが選択状態となります。

16画で表示する

レコーダーに接続しているすべてのカメラチャンネルが表示されます。操作手順は、メニュー [表示 (V)] - [画面数 (N)] - [16 (4)] またはツールバーの16画ボタンをクリックします。

お知らせ

該当する画像配置エリアにカメラチャンネルが割り当てられていない場合、黒画表示になります。画面数を変更すると、左上のエリアが選択状態となります。

表示している映像をクリアする

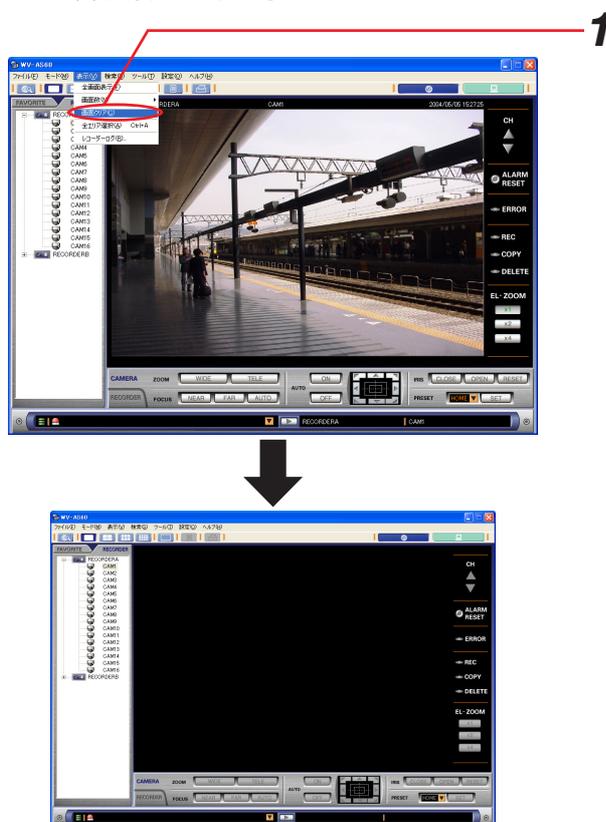
表示されている映像をクリアして画面を黒画に戻すことができます。各手順を以下に示します。

操作手順

1. クリアしたい映像が表示されている状態で、メニュー [表示(V)] - [画面クリア(C)] を選択します
映像がクリアされます。

お知らせ

1画以外の場合は、クリアしたい画像をクリックして選択した状態で手順1を行ってください。選択されているエリアはオレンジ色の枠で囲まれます。

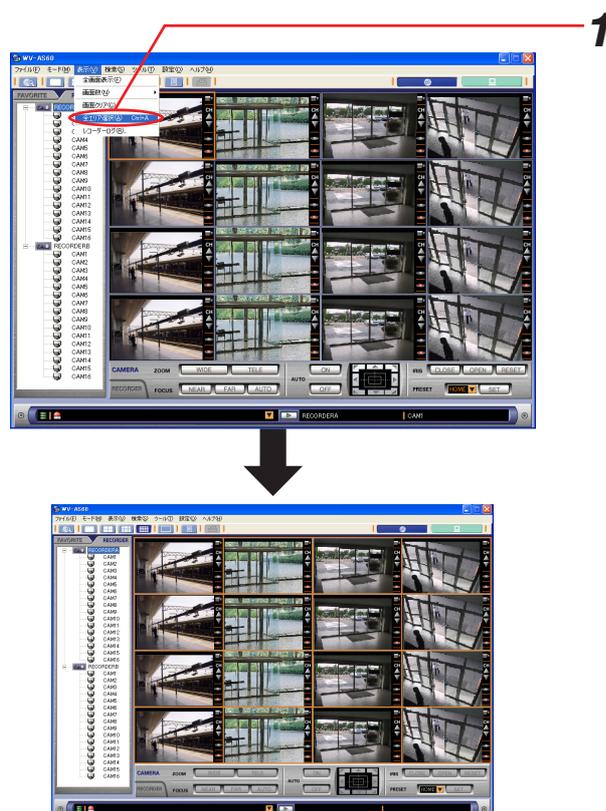


全てのエリアを選択する

全てのエリアを選択することができます。

操作手順

1. メニュー [表示(V)] - [全エリア選択(A)] を選択します
全てのエリアが選択状態となります。この状態で画面クリアをすると全てのエリアをクリアすることができます。



カメラを操作する

ライブ映像を表示しているときのカメラ操作について、以下に示します。カメラの操作は多画（4画、9画、16画）でも可能です。

操作手順

1. ライブ映像を表示します

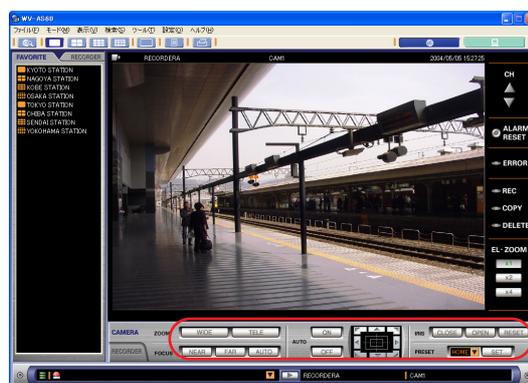
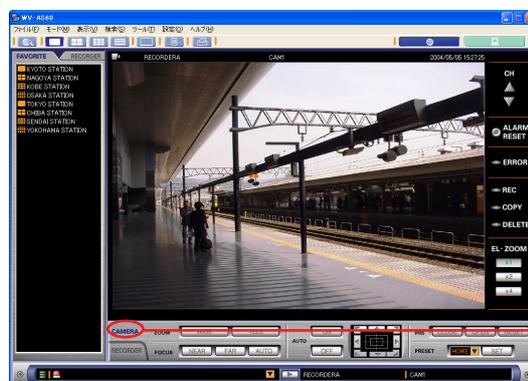
1画以外の場合は、操作したいカメラ映像をクリックしてください。選択されたエリアはオレンジ色の枠で囲われます。

2. CAMERA操作パネルをクリックします

CAMERA操作パネルが表示されます。

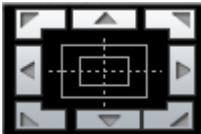
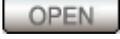
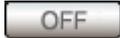
3. CAMERA操作パネル上のボタンをクリックして、操作します

ボタンの説明は、次ページをご覧ください。



お知らせ

ログインユーザーよりも優先度の高いユーザーがカメラを操作している場合、カメラを操作することはできません。

ボタン名	ボタン画像	内 容
パン／チルト操作		<p>カメラ映像の水平・垂直位置を調節します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コントロールパッドの周囲にあるボタンをクリックしてカメラの向きを調節します。 ・コントロールパッド内をクリックして、カメラの向きを調節します。パッドの中心から外側をクリックするほど、パン／チルトの速度が速くなります。
ズーム操作	 	<p>カメラ映像を拡大・縮小します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ [ZOOM] ボックスにある [WIDE] ボタン（広角）または [TELE] ボタン（望遠）をクリックして、ズームを調節します。
フォーカス操作	  	<p>カメラ映像の焦点を調節します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ [FOCUS] ボックスにある [NEAR] ボタン（近）または [FAR] ボタン（遠）をクリックして、カメラ映像の焦点を調節します。 ・ [AUTO] ボタンをクリックすると、自動で焦点を調節することができます。
アイリス操作	  	<p>レンズの絞りを調節します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ [IRIS] ボックスにある [CLOSE] ボタン（閉じる）または [OPEN] ボタン（開く）をクリックして、レンズの絞りを調節します。 ・ [RESET] ボタン（リセット）でリセットします。
プリセット動作		<p>あらかじめ登録されたプリセット位置にカメラの向きを移動します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ [PRESET] ボックスでプリセット番号を選択し、[SET] ボタンをクリックします。プリセット動作を行うには、あらかじめカメラのプリセット位置を登録しておく必要があります。
オート機能	 	<p>あらかじめ登録された開始位置から終了位置まで、カメラを自動的に回転させます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ [AUTO] ボックスにある [ON] ボタンをクリックすると、オート機能を開始します。[OFF] ボタンをクリックすると、オート機能を終了します。

お知らせ

カメラ種類の設定が固定カメラになっている場合はパン／チルト、プリセット動作、オート機能のボタンを押すことができません。カメラ種類の設定は [RECORDER] タブに表示されるアイコンで確認することができます。

カメラの配置を保存する

お気に入りの登録

表示しているエリアの数と各エリアに表示されているカメラチャンネルの組み合わせをお気に入りとして登録するための手順を以下に示します。お気に入りは登録したユーザーだけが使用することができます。

操作手順

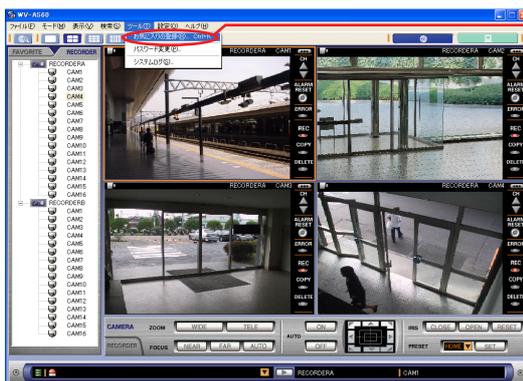
1. 登録したいカメラ映像を表示します

表示方法は「ライブ映像を見る」(42ページ)を参照してください。



2. メニューから [ツール (T)] - [お気に入りの登録 (R)...] を選択します

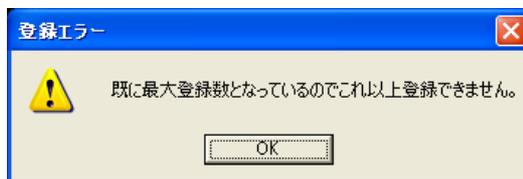
「お気に入り登録」画面が表示されます。



お知らせ

すでに最大登録数分設定されている場合は、右記のメッセージが表示されます。

新しく登録するためには、登録済みの設定を削除してください。(55ページ)



3. 名前を入力します

最初は「新しいお気に入り」と表示されています。
入力できるのは全角16文字（半角32文字）以内です。

①登録済み／登録可能数：現在登録済みの件数と最大登録数を表示しています。

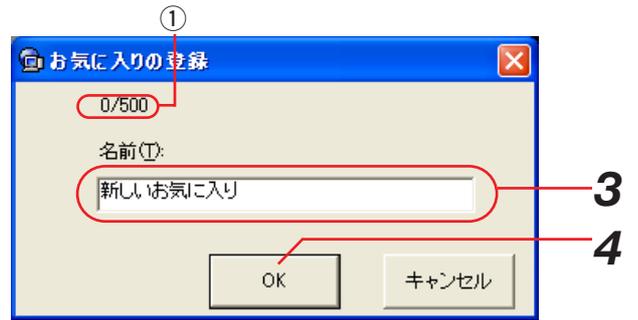
お知らせ

登録名に¥、/、:、*、?、”、<、>、|は使用できません。

4. [OK] ボタンをクリックします

「お気に入り」が登録され、[FAVORITE] タブのリストに追加されます。

このお気に入りをダブルクリックするか、表示エリアにドラッグ&ドロップすると、登録されているカメラのライブ映像を見ることができます。



お知らせ

[OK] ボタンクリック時に次のようなメッセージが表示されることがあります。各メッセージの対処方法をご覧ください。正しい操作を行ってください。

メッセージ	対処方法
入力されたお気に入り名は既に使用されています。	入力された登録名は既に他の設定に使用されています。登録名を変更してください。
お気に入りを登録することができませんでした。	お気に入りの登録が失敗しました。再度登録してください。

登録名を変更する

登録名の変更手順を以下に示します。

操作手順

1. 名前を変更したい【お気に入り】を右クリックして、メニューから【名前の変更 (R)】を選択します
登録名が編集可能状態となります。



2. 名前を変更して、Enterキーを押します
変更した名前が登録されます。

お知らせ

登録できる文字は、全角16文字（半角32文字）以内です。
登録名に¥、/、:、*、?、<、>、|は使用できません。

登録を削除する

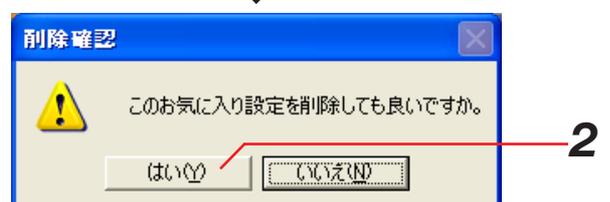
登録されている「お気に入り」を削除する手順を以下に示します。

操作手順

1. 削除したい【お気に入り】を右クリックして、【削除 (D) ...】を選択します
確認画面が表示されます。



2. 【はい】 ボタンを押します
選択した【お気に入り】が削除されます。



再生する

録画した映像の再生操作について、以下に示します。

操作手順

1. ライブ映像を表示します

1画以外の場合は、録画映像を再生したいエリアをクリックしてください。選択されたエリアがオレンジ色の枠で囲われます。

2. RECORDER操作パネルをクリックします

RECORDER操作パネルが表示されます。ボタンについては、「操作編_ネットワークモードの画面について_「操作」画面」（28ページ）をご覧ください。

3. [再生] ボタンをクリックします

ライブ映像が録画映像に切り替わります。情報表示部の[ステータス]アイコンがライブマークから再生マークに変わります。

お知らせ

最新の映像から再生します。

<再生を停止するとき>

4. [停止] ボタンをクリックします

録画映像がライブ映像に切り替わります。情報表示部の[ステータス]アイコンから再生マークがライブマークに変わります。

お知らせ

- 再生中の操作はRECORDER操作パネル上のボタンをクリックして行います。ボタンの説明は、「RECORDER操作パネル」（35ページ）をご覧ください。
- 同じレコーダーの複数チャンネルを再生すると、時刻は連動します。どれかチャンネルを選択して再生操作を行った場合、他のチャンネルも連動します。連動しているチャンネルは薄いオレンジ色の枠（連動枠）で囲われます。

